

Let's とみきょう

第 33 号

「設立 10 年、富岡地域づくり協議会」

富岡地域づくり協議会 会長 鹿島 輝雄

むかしむかし農耕が始まり、共同体（結～村）が形づくられました。そして共同体による力を合わせての共同作業により、収穫量を増やして生活を向上させてきました。冠・婚・葬・祭・子育て・防災なども共同体が主体になり行われていました。

自由経済社会で多様化が進んだ現代では、共同体の役割の希薄化が進みました。しかし、最近では特に災害が起こる度に共同体の重要性、人の本質「力を合わせる」ことの大切さが見直されるようになりました。

このような状況下で、特色のある異種団体（コミュニティ、福祉、環境、学習、防災、防犯、交通安全）が大同団結して、力を合わせて地域の課題解決を図ることを目的として「富岡地域づくり協議会」が誕生しました。

富岡地域では、人と人との繋がりを大切にするイベントを開催しています。主なイベントは次のとおりです。参加してみても如何でしょうか。新しい出会いがあるかもしれません。



1	もったいない市（6・11 月）	リユース事業で、掘り出し物に出会えると幸せな気持ちになります
2	福祉プロジェクト会議（6・12 月）	福祉に関係する情報交換を行っています
3	体育祭（10 月）	地元の野菜がもらえる“野菜競争”が目玉のプログラムです
4	グラウンドゴルフ大会（11 月）	道具は用意しており、ルールは簡単、年齢に関係なく楽しめます
5	文化祭（11 月）	絵画、写真、手づくり作品、歌や踊りが観られます
6	防災訓練（11 月）	防災が身近なものになります
7	三世代まつり（2 月）	子どもや孫と一緒にどうぞ。懐かしい遊び、新しい遊びに出会えます
8	ウォークラリー大会（3 月）	富岡の自然を満喫しながらウォーキングが楽しめます

地域づくり協議会は人と人との交流、繋がりを基に地域の資源と人材を生かして、地域住民の快適、便利、安全安心、住み心地良さの向上を図る組織です。ご理解、ご協力と併せて地域の皆様の積極的な参加をお願い致します。

「富岡地区民生・児童委員 32 人の活動」

富岡地区民生・児童委員協議会 会長 山田 裕

富岡地区には、民生児童委員が 32 人います。地区住民の見守り活動を通じて住みやすく、安心安全な地域の実現を目指して活動しています。

少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えています。そこで地域の身近な相談相手となり、支援を必要とする人と行政や専門機関に繋げるパイプ役になりたいと考えています。

民生児童委員は、それぞれ担当地区を受け持っています。地域福祉センター（☎2922-2115）で担当委員を案内してくれますのでお問い合わせください。



前列中央が山田会長

6月から70歳以上の方のお宅にお伺いして困っていることはないか、お聞きする「見回り活動」を開始します。私たち委員には個人情報保護、守秘義務厳守が定められています。安心してご相談ください。お伺いする時には身分証明書にあたる名札を付けて行くことになっています。

いいね！富岡① 「卓球を通じて世界を幸せに！」 バタフライ（株式会社タマス）

卓球というと、ラケット、ボール、卓球台などの用具が思い浮かびますが、世界有数の卓球用品の総合メーカー「株式会社タマス」（本社は杉並区）の生産拠点が、富岡中学校近くの神米金476にあることをご存じでしょうか。

神米金に工場が建設されたのは昭和42年。平成20年代には、研究棟、新ラバー棟、新ラケット棟が完成し、研究開発と主力商品の生産を一体的に行う体制が確立しました。

近年の卓球人気による需要増を踏まえ、さらなる施設の拡張も予定されています。

ブランド名はバタフライ。選手を花にたとえ、花に仕える蝶でありたいという思いを込めたものです。バタフライ製品は世界の198の国や地域に普及し、オリンピックや世界大会に出場する選手の半数以上がバタフライ製のラケットとラバーを使用しています。また、世界大会の用具スポンサーとして、ボールや卓球台の提供も行っているとのこと。

広報課の林 直哉さんは、「Open the World」を合言葉に、卓球を通じて、世界をもっと幸せにする活動を広めたいと話していました。



張本智和モデル



※ ここでは、誰かに話したくなるような地元の話題や誇れる人物、事業所をシリーズで紹介しています。

「早春の武蔵野を歩く！」 富岡地区ウォークラリー大会

3月8日（土）、真冬並みの寒さの中、地域の文化や自然の再発見、交流及び体力づくりを目的に第11回富岡地区ウォークラリー大会が開催されました。

スタート・ゴールは富岡まちづくりセンターの駐車場。約11kmの健脚コースに76名、約7kmのファミリーコースに138名が参加しました。コース途中には梅や椿が咲き誇り、参加者は自分のペースで歩きながら早春の景色を楽しんでいました。ゴールの後はお汁やお汁粉で一息。抽選で景品もあたります。完歩した参加者からは喜びの笑顔があふれていました。

景品をご提供いただきました企業及び団体の皆様、大会の運営に携わっていただいたボランティアスタッフの皆様、ご協力誠にありがとうございました。



開会式の様子



スタート



フラワーヒル通り
雪見ヶ原バス停付近



所沢掘兼狭山線手前付近



下富通りを多聞院方面に右折



多聞院で休憩



砂川堀沿い



神米金交差点付近



ゴール



完歩記念にパチリ



あったかいとん汁



疲れをいやすお汁粉

ご協力をいただきました企業及び団体

(順不同、敬称略)

- ・サイキ食品株式会社
- ・カムイスポーツ所沢店
- ・有限会社たつみそば
- ・深井醤油株式会社
- ・当麻園芸

- ・株式会社第一印刷
- ・多聞院
- ・西武アグリ株式会社
- ・JA いるま野富岡支店
- ・苺のマルシェ所沢北田農園

- ・株式会社島村漬物
- ・ファームドゥ食の駅所沢店
- ・所沢温泉湯楽の里
- ・シチズン時計株式会社
- ・パナソニックホームズ埼玉西(株)

「昔の遊びで世代間交流！」

富岡三世代まつり

2月16日(日)、第25回富岡三世代まつりが富岡まちづくりセンターにて開催されました。コロナ禍で休止していたイベントを6年ぶりに復活させたものです。

ポップコーンや綿あめ、蒸しパンの無料配布もあり、子どもからお年寄りまで約230名の来訪者で賑わいました。

竹馬やこま回しなどの昔ながらの遊びに加え、モルックやボッチャなどの今どきのゲームを体験しながら、世代間の交流を楽しみました。



まつり受付



竹馬



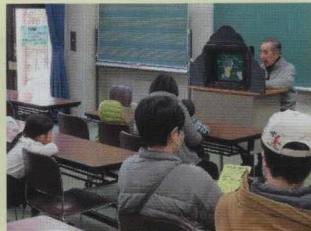
ポップコーン



綿あめ



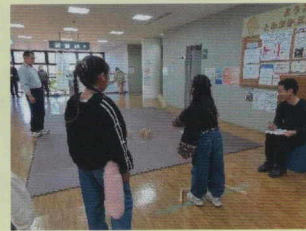
蒸しパン



紙芝居



ビーズ作り



モルック



ボッチャ



折り紙たこ



割り箸鉄砲



バルーンアート



こま回し



輪投げ



ちえの輪



ストラックアウト

「生涯スポーツで健康維持！」

富岡地区インディアカ大会

3月2日（日）、自治会対抗の富岡地区インディアカ大会が富岡地区体育館で開催され、4つの自治会から6チームが参加しました。A、Bのブロックに分かれ熱戦が繰り広げられ、優勝は、Aブロックが上岩岡自治会 A、Bブロックが十四軒自治会でした。

インディアカは、幅広い年齢の男女が一緒に楽しめるスポーツです。他の自治会有志の皆さんもぜひチャレンジしてみてください。

◇参加チーム

Aブロック	Bブロック
上岩岡自治会A	十四軒自治会
北中自治会	神米金自治会B
神米金自治会A	上岩岡自治会B



上岩岡自治会A



十四軒自治会

「化学物質による環境リスクの低減！」

富岡地区環境講座

2月2日（金）、富岡地区環境推進員協議会が主催する富岡地区環境講座が富岡まちづくりセンターで開催されました。

テーマは「私たちの暮らしと化学物質」で、講師は所沢市環境対策課の職員が担当してくれました。

有害な化学物質による環境リスクを低減するため、私たちが暮らしの中でできることは、①できるだけ環境負荷の少ないものを購入する、②防虫剤や合成洗剤は、適正量を使用する、③ごみは分別して出す、④車はエコドライブを心がけることなどを学びました。



プレゼントクイズ

問題

所沢市内には250の自治会・町内会が設立運営されていますが、富岡地区には自治会がいくつあるか。

- ① 17自治会
- ② 18自治会
- ③ 19自治会

クイズ正解者の中から抽選でプレゼントが当たります。右記の QR コードから応募してください。

応募締め切り日は、7月末日です。

応募に当たっては、紙面への意見、要望、取り上げてほしい企画などを併せてお聞かせください。

当選者には、メールで通知します。富岡まちづくりセンターに当選メールを提示して、プレゼントをお受け取りください。

（賞品の発送は致しません。）

応募はこちら



今回の賞品は、こだわりの逸品「そばつゆ」を抽選で8名様にプレゼントします。

クイズの賞品をご提供いただける事業所を募集しています。

編集後記

3月29日、北野下富線（1工区）470mが開通しました。北野下富線は、国道463号バイパスの小手指ヶ原交差点から東京狭山線の下富駿河台交差点までの延長5.5kmの道路です。

残りは、西武新宿線をまたぐ陸橋の建設のみとなり、全線開通すると、所沢市街地を通らずに国道463号と東京狭山線の行き来ができるため、所沢中心部の慢性的渋滞の緩和が期待できます。

悲願の「外環状道路」の完成までもう一息です。

編集発行

富岡地域づくり協議会 広報委員会

連絡先

富岡まちづくりセンター

所沢市北岩岡117-1

TEL 04-2942-3110

E-mail b9423110@city.tokorozawa.lg.jp

http://www.town-tomioka.click/

※過去の広報紙はこちらからご覧いただけます。